

第9回総会の案内

12月5日(土)

午後2時より

富山駅前 CiC 3階 和室

議題 ・この間の取り組み
・今後の活動方向など

特別報告

九州新幹線「長崎ルート」
調査について報告します。

2014年春の北陸新幹線開業まで5年
余りとなりました。事務局では、これま
での取り組みを土台に、並行在来線
問題での新たな「提言」の作成、鉄道
貨物問題、コミュニティバスなどにつ
いて検討しています。みなさんのご意見
をお寄せください。

県境分離はなぜいけないのか



北陸新幹線の開業で
北陸線は、どうなる
どうする

シンポジウム「北陸本線の県境分離はなぜいけないのか」は、新潟県、石川県からもパネリストを招き、運賃、安全と運行、経営問題、新潟・石川からみた県境問題など多面的に討論しました。マスコミも注目しました。

シンポジウムの全記録を同封します。また、ホームページにも掲載しましたのでご活用ください。

日本大学・桜井徹先生らと北陸新幹線建設現場を視察

9月14日、日本大学の桜井徹教授、吉田達雄教授らが北陸新幹線建設現場などの視察・調査にこられました。「公」と「私」の研究ということで、新幹線建設が住民の生活にどのような影響を与えているなどを調査。当「会」と国労県支部から5名が参加、懇談会などもおこないました。

義と愛の信越本線沿線大行進

6月7日におこなわれました。当「会」など約500人が参加しました。集会宣言では、共通要求として、信越・北陸本線、大糸線、ほくほく線の存続・充実、地域の振興・発展などの「集会宣言」を確認しました。(ニュースを同封します)

九州新幹線長崎ルート・並行在来線の視察



長崎本線
肥前山口駅
肥前山口～諫早間は
JR九州が運行。
インフラは、佐賀県
長崎県が管理。
走る列車ディーゼル

学ぶべき点も、
たくさんの問題点も



有明海湾岸を走る「かもめ」



9月初め九州新幹線「長崎ルート」・並行在来線の視察・調査を有志でおこないました。JR九州が肥前山口～諫早間を運行する「三者基本合意」がJR九州、佐賀県、長崎県で結ばれました。JRが列車を走らせることだけをみると画期的ですが、住民は歓迎していません。新幹線も現地では「名ばかり新幹線」と受け止めています。

住民運動の足跡をたどり、整備新幹線建設の「5つの基本条件」がどのようにクリアされていったのかなど並行在来線がかかえる問題点などをさぐりました。第9回総会で報告し、富山県での新たな取り組みの方向を検討します。

募金のお願い

みなさんご存じのように、当「会」は会費制ではなく、会員のみなさんの募金で賄ってます。郵便振込用紙を同封しますので募金に積極的にご協力ください。